

令和2年度 大分県防災士スキルアップ研修始まる！

新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、例年に比べ開始が遅くなりましたが、ようやく始めることが出来ました。

当初は、9月3日・6日・8日に宇佐市からの開催予定でした。しかし8月にコロナ感染者が認められ、中止となってしまいました。

そういった事もあり不安な中の開催となりました。

講師は NPO 大分県防災活動支援センターの川村正人主任研究員が主につとめていきます。

【玖珠町】

9月10日(木)、“くすまちメルサンホール”を会場に防災士資格取得後3年以内の方を対象に、「地域防災リーダー入門」というタイトルで開催し、18名の参加がありました。概要は①「地域防災リーダーの必要性と役割」として、'共助'の重要性を、②「リーダーシップをとるコツ」として、地域住民を巻き込んだ楽しい活動を目指せるリーダーについて、③「平常時にリーダーが率先すべき活動」として平時の防災士の取組を、時折チェックシートに記入しながら学びました。



【豊後大野市】

9月18日(金)に39名、10月4日(日)に35名の参加でいずれも豊後大野市役所を会場に“マイタイムライン”の研修を行いました。

まず、避難の流れ・避難行動に対する意識などを分析し、適切な避難及び避難行動やタイムラインの経緯、定義を学んだ上で手法に沿って実際に作成をしてみました。



さらに、10/7(水)に日田市で“防災リーダー入門”として自主防災組織の活性化について、10/11(日)に大分市のコンパルホールでも自主防災組織についての研修が行われました。

今年度はコロナ禍の中の研修で限られた人数の受講となりますが、川村主任研究員を中心にアットホームな雰囲気の中身の濃い研修を展開していきます。